地域貢献

企業経営に生かせる、情報の提供に力を注いでおります。

企業の経営者と最もふれあう機会が多い金融機関として、経営者の会、記念講演会などで情報をお届けしております。

■感謝の集い

当金庫はお取引先への情報提供の一環として各業界から講師を選び講演会を実施しております。

ジャーナリスト・ノンフィクション作家　門田 隆将 氏

演題「新聞・雑誌ジャーナリズムの舞台裏」

（令和元年10月7日）

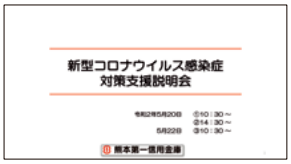
■過去の講演会一覧

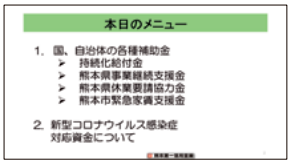
回	年度	講師（敬称略）	職業（肩書きは当時のもの）	演　題
1	昭和59	白井　義男	元ボクシング世界チャンピオン	ファイティング・スピリット
2	60	平田　耕也	平田機工社長	私の歩んだ道
3	63	矢野　　暢	京都大学教授	国際情勢と日本の立場
4	平成元	邑井　　操	評論家	戦国武将に学ぶ指導者像　～名将加藤清正公を中心として～
5	2	蒲島　郁夫	元東京大学教授（現熊本県知事）	私の歩んだ道と今後の日米関係
6	3	小川　和久	軍事アナリスト	経済立国の条件
7	4	宮尾すすむ	タレント	人生は生涯挑戦　～日本の社長はこうやって成功～
8	5	岩代　浩一	作曲家	講演と音楽　～歌は道づれ世は情け～
9	6	岡本　行夫	国際評論家	当面の国際情勢と日本への影響
10	7	尾池　和夫	京都大学教授	西南日本の地震と活断層　～阪神大震災の教訓～
11	8	行天　豊雄	東京銀行会長	21世紀のアジアと日本の選択
12	9	せんだ光雄	タレント	人生プラス思考で生きようよ
13	10	竹熊　宣孝	菊池養生園園長	たった一つの命と地球
14	11	徳永　紀良	郷土史家	肥後の石工とそのロマン
15	12	五木　寛之	作家	こころの天気図
16	13	田中　秀征	元経済企画庁長官	最近の政治
17	14	吉村　豊雄	熊本大学教授	宮本武蔵の人物像
18	15	三反園　訓	テレビ朝日コメンテーター	激動の政局と取材現場の舞台裏
19	16	山口　義行	立教大学経済学部教授	企業経営者はいま何をすべきか、デフレ経済から付加価値社会へ
20	17	清水　　洋	九州大学教授	熊本大地震の可能性を検証する
21	18	尾車　浩一	尾車部屋親方（元大関琴風）	七転び八起、私の相撲人生
22	19	重村　智計	早稲田大学国際教養学部教授	最近の北朝鮮情勢と日本の対応
23	20	金　　美齢	元台湾総統府国策顧問	日本再生の道、強く美しい日本の未来に向けて
24	21	石原　　進	JR九州代表取締役会長	九州新幹線の全線開業と熊本の将来
25	22	小泉　武夫	東京農業大学名誉教授	食欲の秋・体と心のための食事学
26	23	勝谷　誠彦	コラムニスト	今、もっとも知る男が語る、国難の時代をどう生きるか
27	24	森永　卓郎	経済アナリスト	今、何が起こっているのか?世界経済と日本経済
28	25	尾池　和夫	京都造形芸術大学学長	地震を知って震災に備える
29	26	山田　吉彦	東海大学海洋学部教授	海に守られた日本から海を守る日本へ
30	27	長谷川幸洋	ジャーナリスト	激動する世界　日本の針路を考える
31	28	須田慎一郎	ジャーナリスト	舞台裏から見た政治・経済～日本再生のために何が必要か～
32	29	手嶋　龍一	外交ジャーナリスト・作家	激動の世紀をどう生き抜くか～中国・北朝鮮・ロシアと日米同盟～
33	30	丹羽　宇一郎	元伊藤忠商事会長・元中国大使	習近平独裁体制と日中関係のこれから
34	令和元	門田　隆将	ジャーナリスト・ノンフィクション作家	新聞・雑誌ジャーナリズムの舞台裏

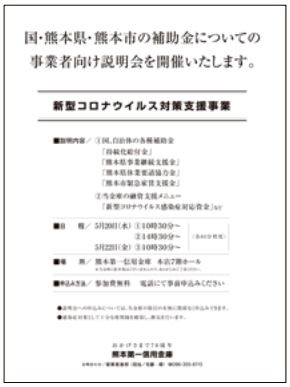
■新型コロナウイルス感染症対策支援説明会

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、熊本の事業者も大きな影響を受けておられます。売上減少等の問題を抱えておられる事業者の方への支援策として、国や自治体の各種補助金および新型コロナウイルス感染症対応資金についての説明会を、令和2年5月20日、22日に計3回開催しました。

中小企業、個人事業者の方々計105名の参加者に、各種制度について分かりやすく説明を行いました。







■熊本城復興支援定期預金「天守閣」

この商品は、令和元年秋の熊本城天守閣外観完成に合わせ発売しました。

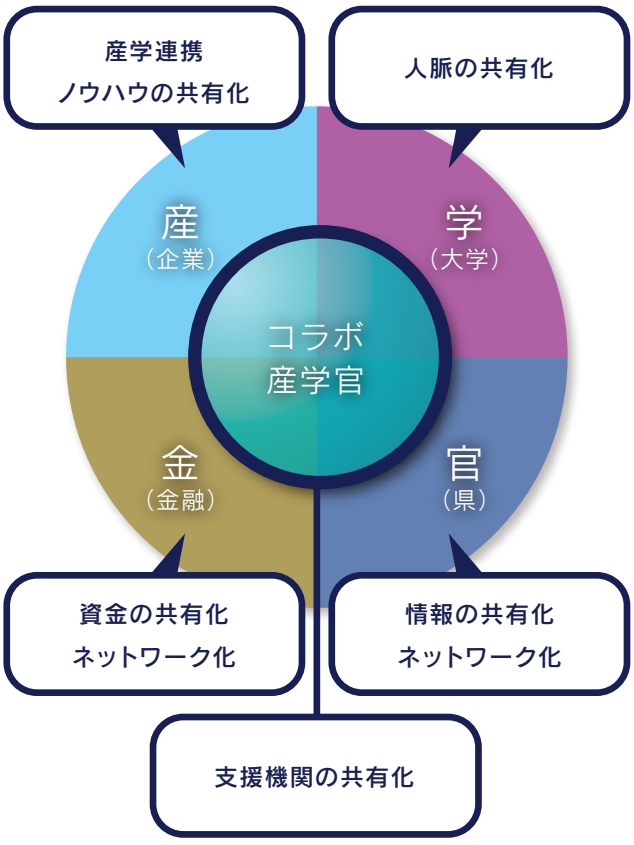
本商品の預金総額に応じて、熊本市に熊本城災害復旧支援金を寄附するもので、令和元年度は82万円を寄附しました（寄附金については、お客様のご負担はございません）。

本年度も、「天守閣」第2弾の取扱を開始しており、引き続き熊本城復興への支援を続けて参ります。

■コラボ産学官熊本

平成18年8月より、産学官及び県内4金庫の連携の下に、県内中小企業の技術開発・サポート等の支援活動を行っております。

コラボ産学官熊本は、熊本県をはじめ熊本県工業連合会、熊本県商工会議所連合会や、教育機関として熊本大学、熊本県立大学、熊本学園大学、崇城大学、東海大学、熊本高等専門学校や県内企業223社（R2.3現在）が参加しております。本年度も交流研究会等を開催し、県内企業の課題解決に取り組み、企業の発展ならびに県産業の活性化につなげてまいります。



■ブライト企業の認定

当金庫は、企業の労働力確保、労働者の県内就職促進につなげるため、従業員の労働環境や処遇向上に優れた取り組みを行う企業として、平成28年11月16日付で熊本県からブライト企業と認定されております。ブライト企業とは、働く人がいきいきと輝き、安心して働き続けられる企業で、以下の4つを基本的な要件としています。

・従業員とその家族の満足度が高い
・地域の雇用を大切にしている
・地域社会・地域経済への貢献度が高い
・安定した経営を行っている

■「よかボス企業」に登録されました

当金庫は、平成29年12月に熊本県「よかボス企業」に登録されております。

「よかボス」とは、自ら仕事と生活の充実に取り組むとともに、共に働く職員等の仕事と生活の充実を応援するボス（企業の代表者）のことで、熊本県ではこの「よかボス」がいる「よかボス企業」を熊本県内全体に広げ、仕事と子育ての両立支援や働きやすい環境づくりを推進することにより、県民の総幸福量の最大化を目指すことを目的として創設されたものです。

当金庫でも「よかボス宣言」を行い、職員の仕事と生活の充実を応援するとともに、お客様の御結婚、子育て支援等にも様々な地域貢献活動を通じて引き続き積極的に取り組んで参ります。

■ふれあい

お客様とのふれあいを通じて地元熊本に貢献します。

地域のお祭りやイベント、地元の企業や公共団体が行う事業に協力して一緒に地域の発展を目指したいと考えています。そのために、私たちは熊本でお預かりした資金を100％地元に活かすとともに、地域の人々とふれあう、さまざまな活動に参加しています。

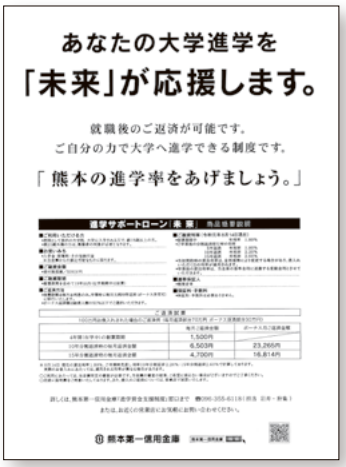
■インターンシップの受入れ

地域に密着した活動の一環として、学生の皆さまに就業体験を通じて、職業意識向上や将来の職業選択等に役立てていただこうと考え、インターンシップの受入れを毎年実施しております。

令和元年度は、大学生62名、司法修習生3名を受入れました。

■進学サポートローン「未来」

当金庫では熊本の高校生の大学進学率向上を目的として、進学サポートローン「未来」の取扱を行っております。これは大学に進学するご自身が進学資金を借入れることができ、就職後に返済が可能な商品です。自分の力で大学へ進学できる制度として、地元の方々にご利用いただいております。



■全期間固定金利型「新型住宅ローン」「新規設備投資用事業者ローン」

当金庫は、地域活性化を図るため、平成30年3月より、全期間固定金利型の融資商品である「新型住宅ローン」と「新規設備投資用事業者ローン」を発売しております。

「新型住宅ローン」は、借入期間最長35年、融資年率（別途保証料）1.25%で、団体生命保険料込みとなっております。本商品は、全期間固定金利型であること、また3大疾病保障特約団信及び就業不能保障保険付団信（加入対象年齢20歳以上51歳未満）、一般団信（加入対象年齢20歳以上70歳未満）の保険料が金利込みとなっていることで、2つの安心を得ることができます。

「新規設備投資用事業者ローン」は、借入期間最長25年、融資年率1.80%となっており、新規に事業用設備投資を考えている方に対応できます。

■Kidsしんきん教室

若年層取引を広げるための検討会から発案された子供向け金融講座「第8弾　Ｋｉｄｓしんきん教室」を、令和元年8月9日に本店ビル7階ホールで開催しました。

■各種団体信用生命保険付証貸ローン

当金庫では30年5月より、各種ローン（事業性資金を除くフリーローン・教育ローン・マイカーローン・リフォームローン等）に安心保障をプラスした商品を発売しております。

団体信用就業不能保障保険・3大疾病保障特約付団体信用生命保険等を個人向け証貸ローンに付保（セット）することで、所定の保険金支払い事由に該当したら、その保険金により借入残高を0円にするものです。

» ウィンドウサイン

当金庫では、本店駐車場入口のウィンドウに、熊本にちなんだウィンドウサインを展示しており、お客様や街行く人々、観光客にも好評を得ています。

○これまでのウィンドウサイン

平成25年度「熊本のみんなの味」シリーズ

平成29年度「熊本の「こころ」めぐり」シリーズ

平成26年度「熊本・自然の宝と文化財」シリーズ

平成30年度「ふるさとを歩く」シリーズ

平成27年度「肥後熊本の幕末・明治」シリーズ

令和元年度「2019女子ハンドボール世界選手権大会」

平成28年度「来熊120年夏目漱石記念年」シリーズ

駐車場入口外観